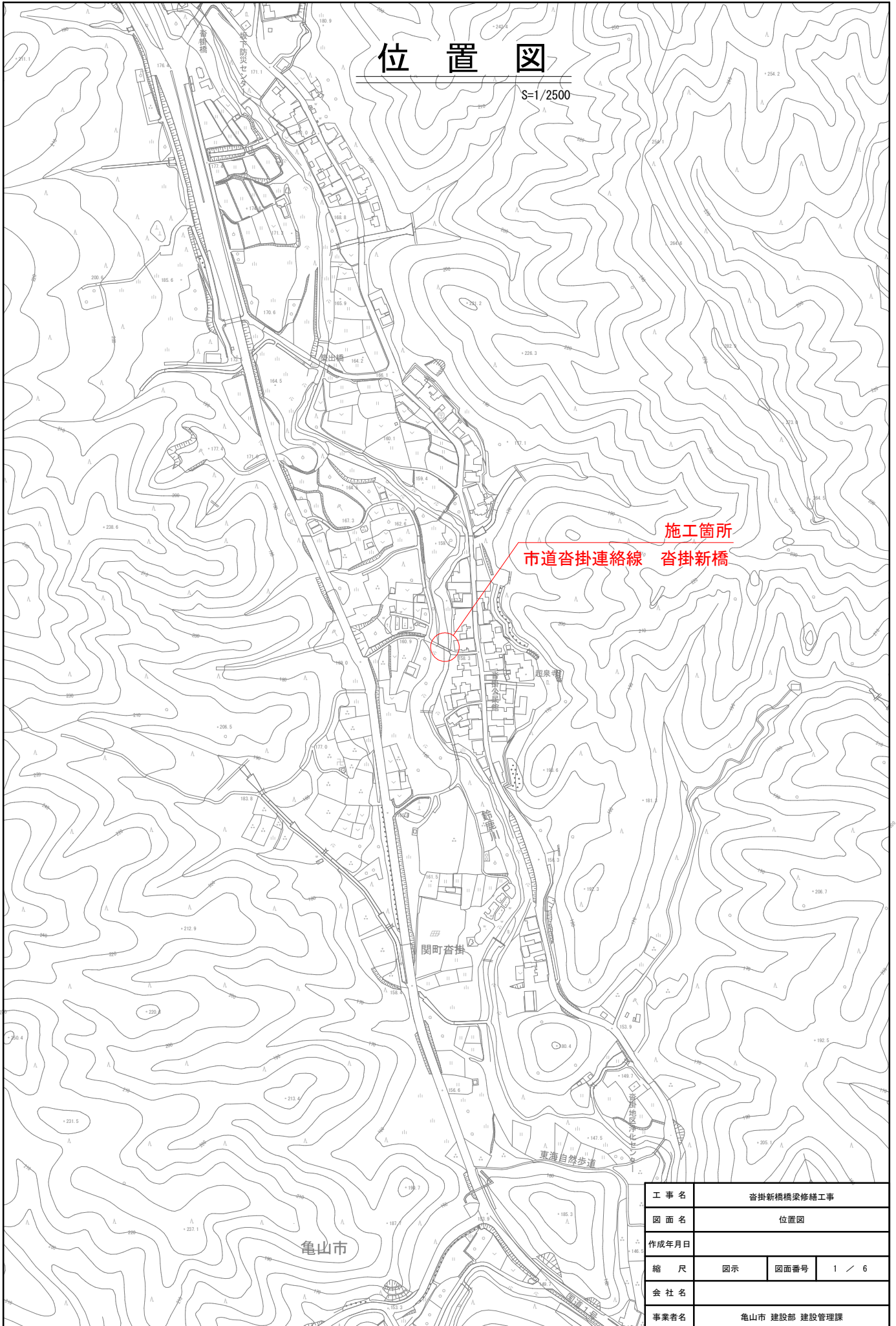


# 位置図

S=1/2500

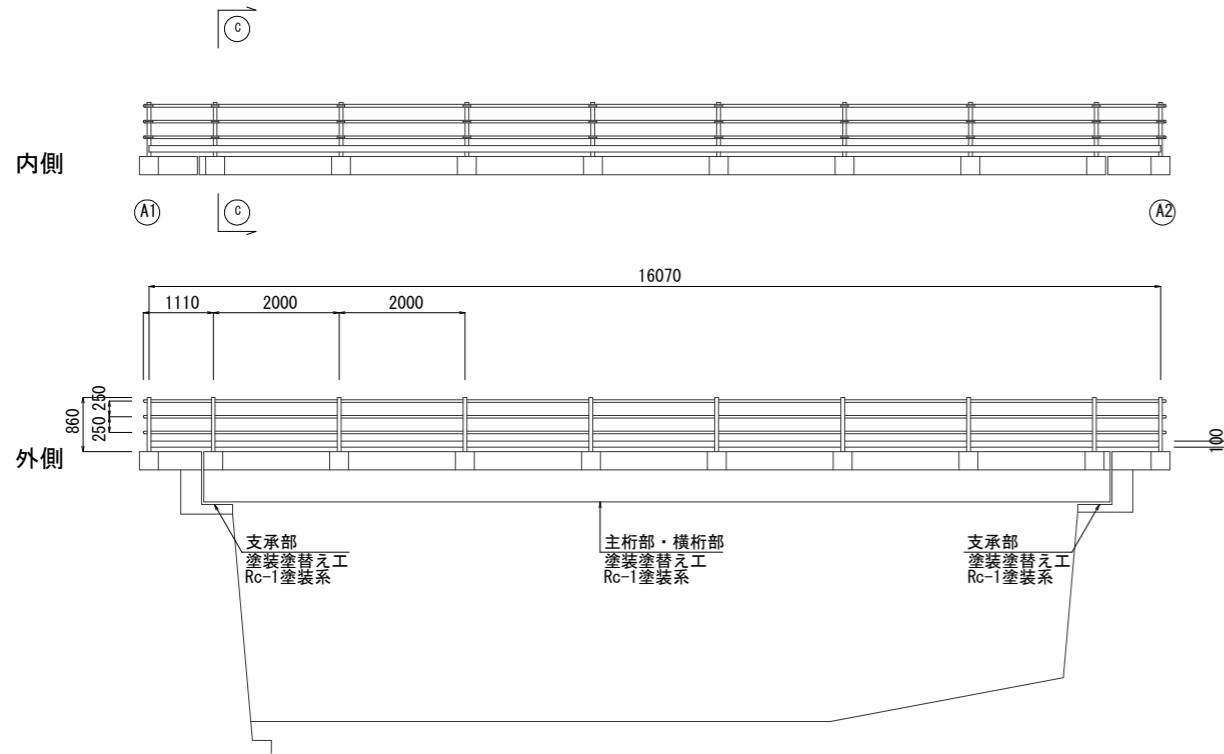


施工箇所  
市道沓掛連絡線 沓掛新橋

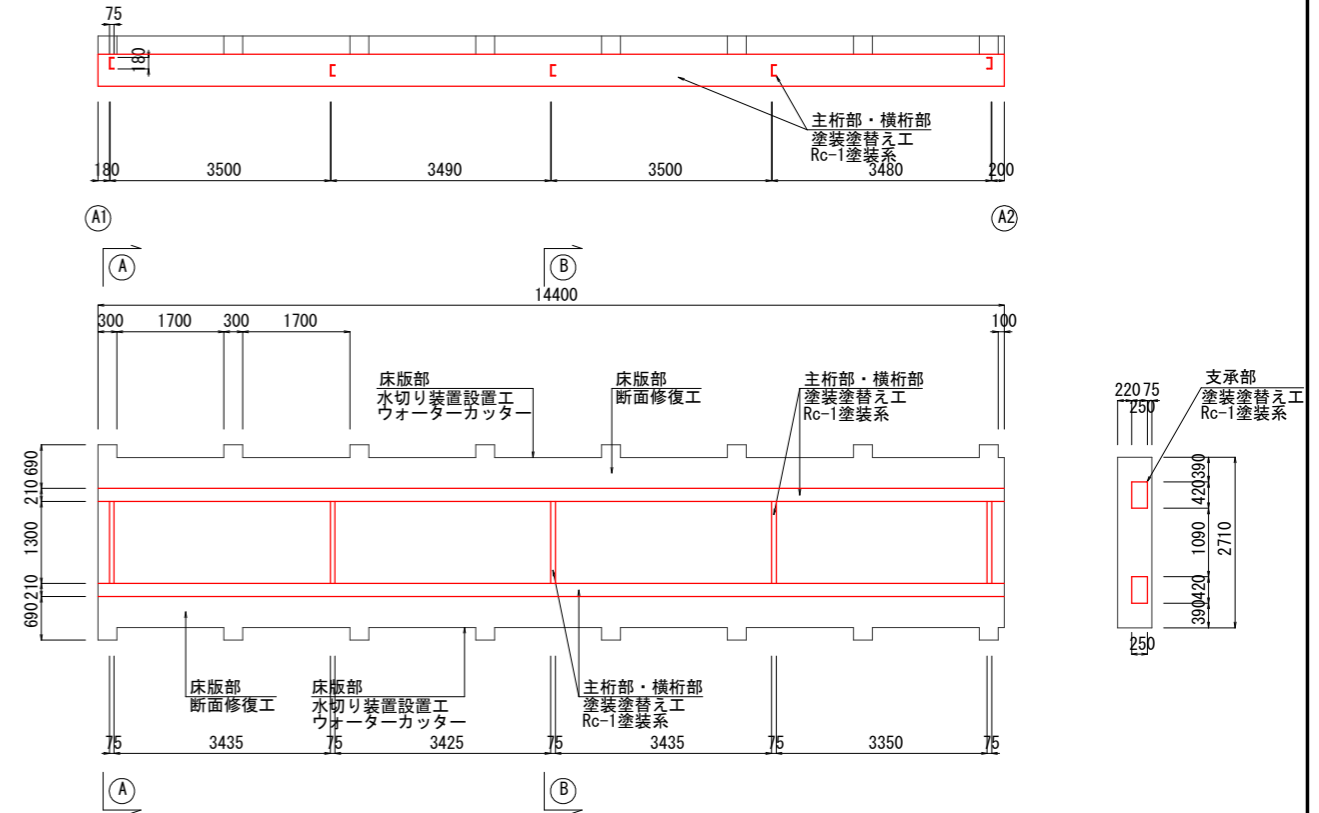
工事名	沓掛新橋橋梁修繕工事		
図面名	位置図		
作成年月日			
縮尺	図示	図面番号	1 / 6
会社名			
事業者名	亀山市 建設部 建設管理課		

# 橋梁一般図・補修一般図

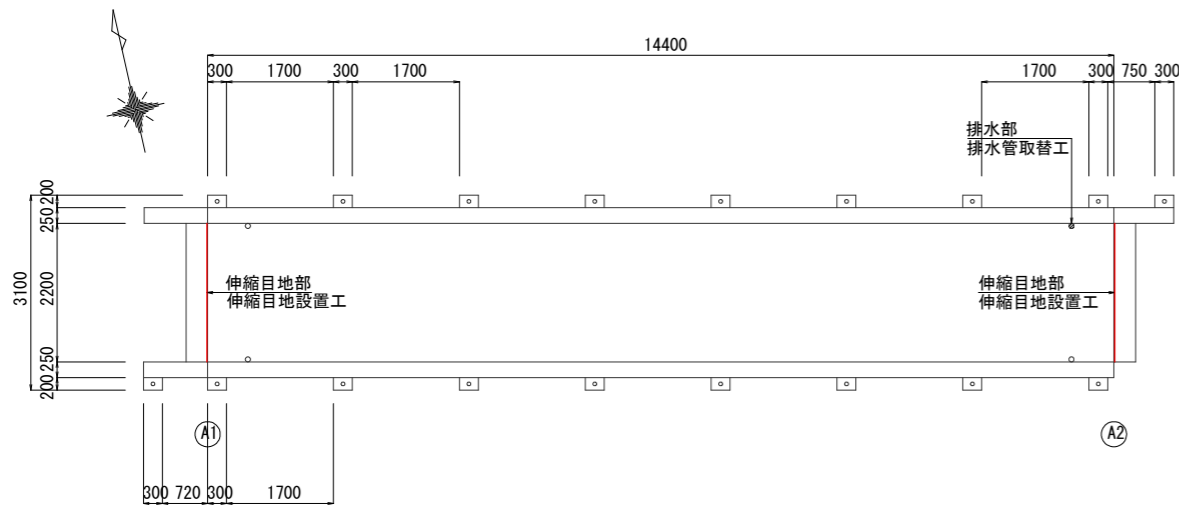
側面図



桁下工 S=1:60

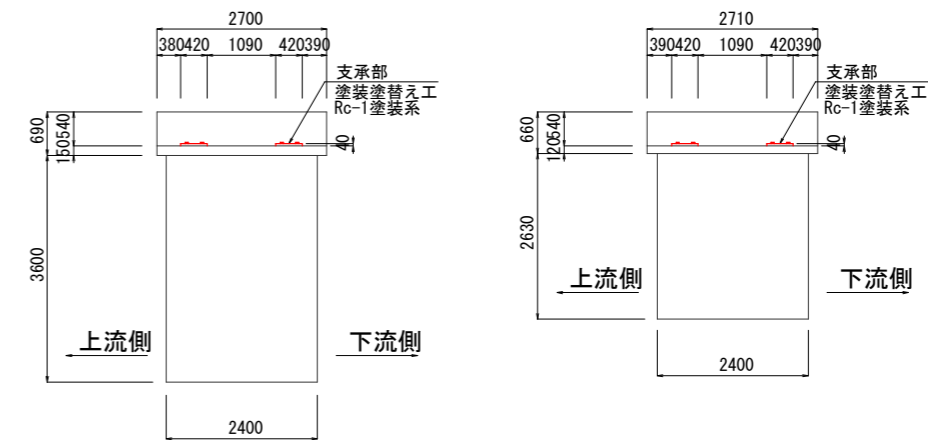


平面図 S=1:60



A1橋台

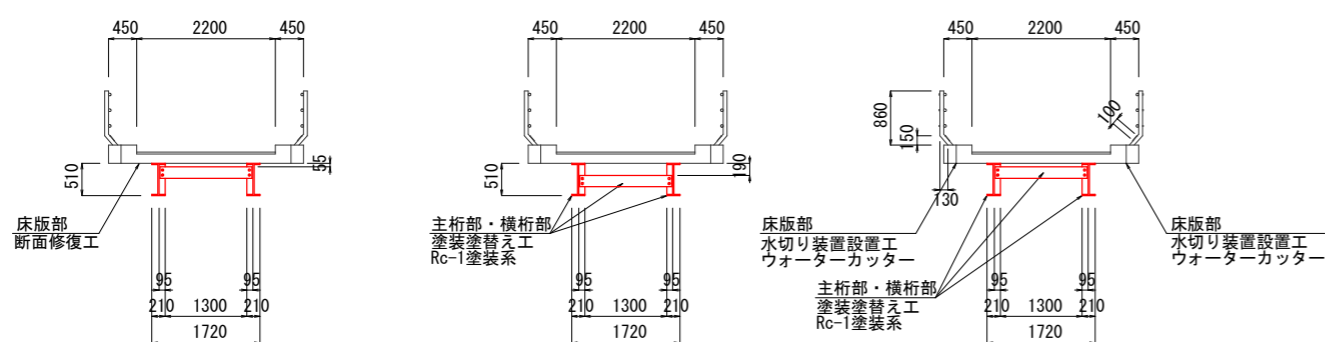
A2橋台



A-A断面図

B-B断面図

断面図



補修内容一覧

部位	補修工	補修工法	単位	数量	備考
主桁部、横桁部、支承部	塗装塗替え工	Rc-I 塗装系	m <sup>2</sup>	52.0	
床版部	断面修復工	断面修復工	m <sup>3</sup>	0.14	ポリマーセメントモルタル
	水切り工	水切り装置設置工	m	28.8	EPDM(ウォーターカッター)
	排水施設工	排水管取替工	m	0.7	プレート付排水管(SUS304)
伸縮目地部	伸縮目地工	伸縮装置設置工	m	4.4	シール材

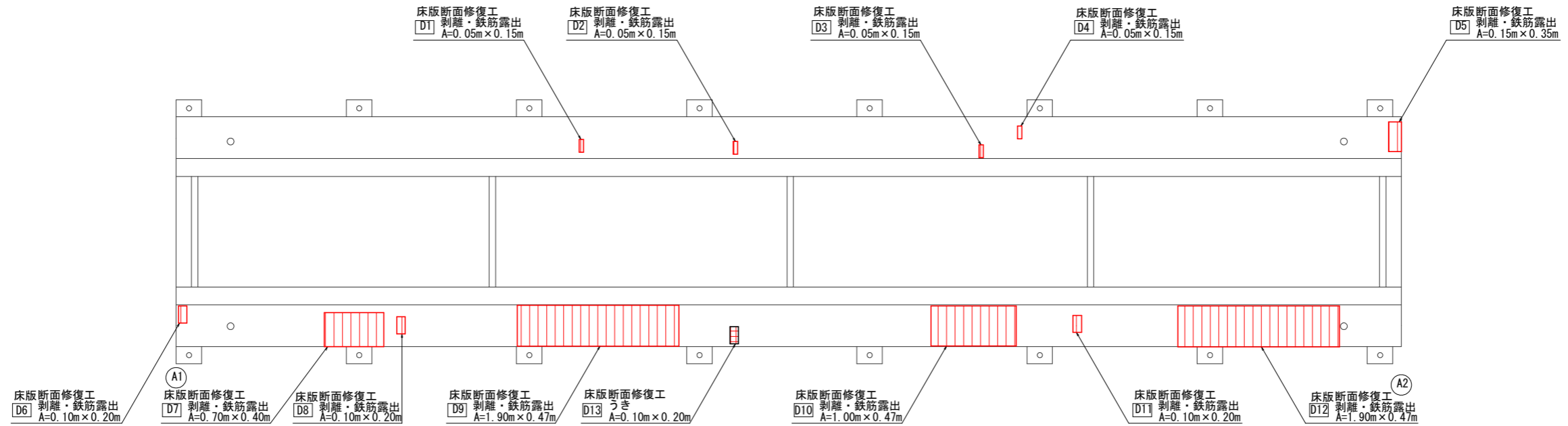
注記)

1. 着工前には必ず現況寸法実測を行い、図面・数量照合等の確認の後、施工を行う事。

工事名	沓掛新橋橋梁修繕工事		
図面名	橋梁一般図・補修一般図		
作成年月日			
縮尺	図示	図面番号	2 / 6
会社名			
事業者名	亀山市 建設部 建設管理課		

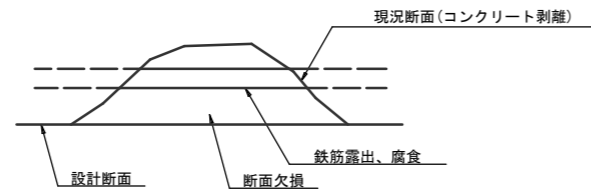
# 補修図

桁下工 S=1:30

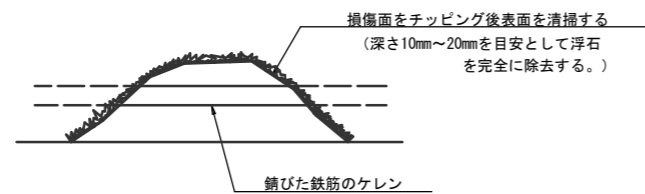


## 断面修復施工要領図 S = Free

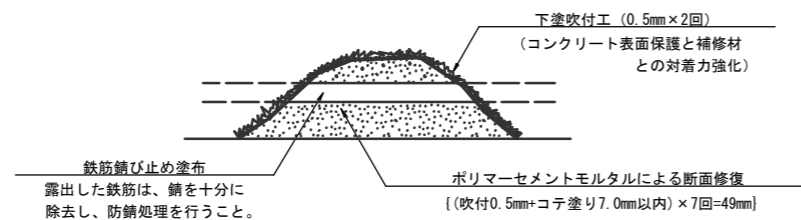
### 1. 損傷状況



### 2. 素地調整 (チッピング、ケレン)



### 3. 下塗吹付・断面修復



### 断面修復数量

番号	寸法 (m)	面積 (m <sup>2</sup> )		備考
		防錆処理あり	防錆処理なし	
桁下工				
D1	0.05 × 0.15	0.008	—	鉄筋露出
D2	0.05 × 0.15	0.008	—	〃
D3	0.05 × 0.15	0.008	—	〃
D4	0.05 × 0.15	0.008	—	〃
D5	0.15 × 0.35	0.053	—	〃
D6	0.10 × 0.20	0.020	—	〃
D7	0.70 × 0.40	0.280	—	〃
D8	0.10 × 0.20	0.020	—	〃
D9	1.90 × 0.47	0.893	—	〃
D10	1.00 × 0.47	0.470	—	〃
D11	0.10 × 0.20	0.020	—	〃
D12	1.90 × 0.47	0.893	—	〃
D13	0.10 × 0.20	0.020	—	うき
合計	修復面積	2.701m <sup>2</sup>		

※ 断面修復工法：ポリマーセメントモルタル  
 ※ 修復深さ：防錆処理あり=50mm (推定値)

記号	補修内容
D	断面修復工

### 損傷の凡例

損傷の種類	表示	損傷の種類	表示	損傷の種類	表示
ひびわれ	←←	遊離石灰	○	うき	■
剥離	○	漏水	○		
鉄筋露出	○	その他	○		

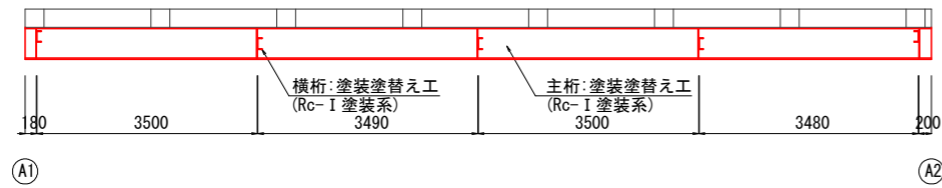
### 注記

- 着工前には必ず現況寸法実測を行い、図面照合等の確認の後、施工を行う事。
- ひびわれ深さ・断面修復厚等については、あくまで推定値となることから現場施工時数量精査を行うこととする。

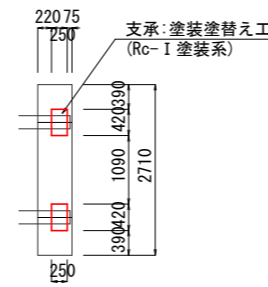
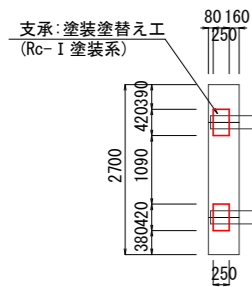
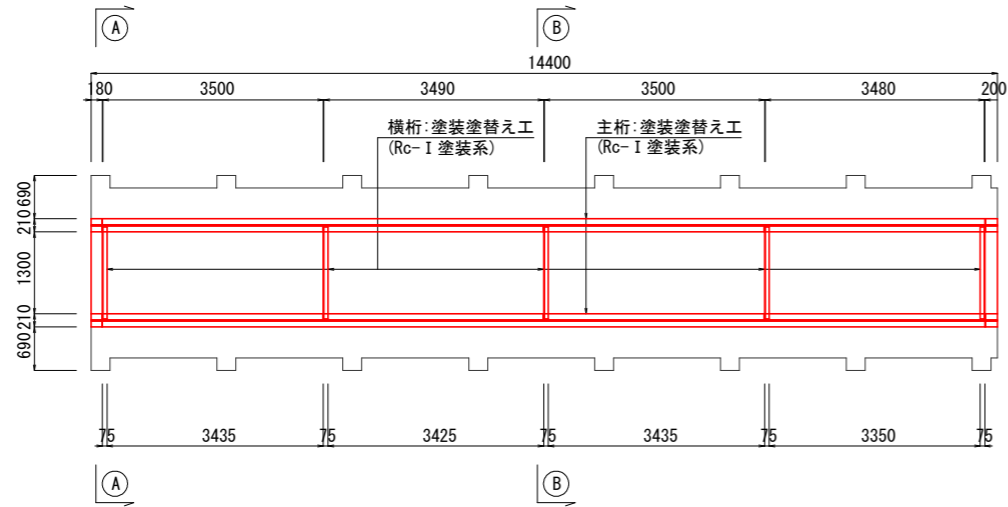
工事名	沓掛新橋橋梁修繕工事		
図面名	補修図		
作成年月日			
縮尺	図示	図面番号	3 / 6
会社名			
事業者名	亀山市 建設部 建設管理課		

# 塗装塗替え工詳細図

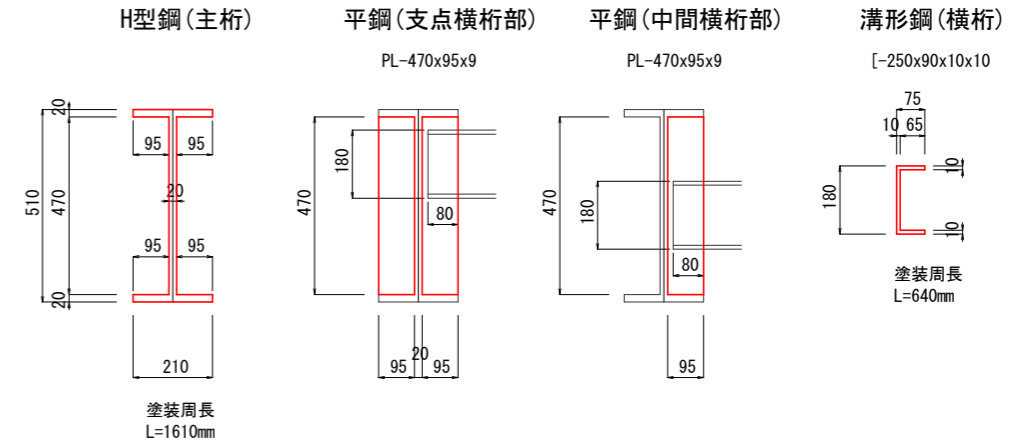
側面図 S=1:60



平面図 S=1:60

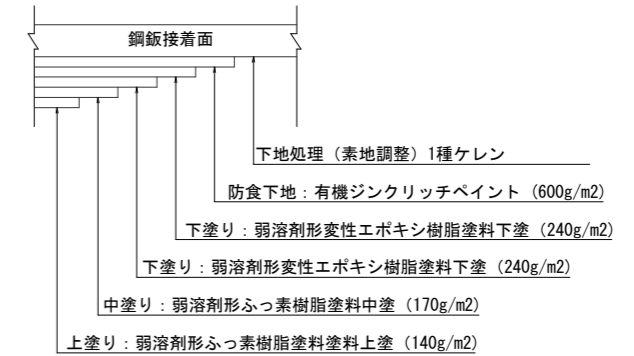


各部材詳細図 S=1:10



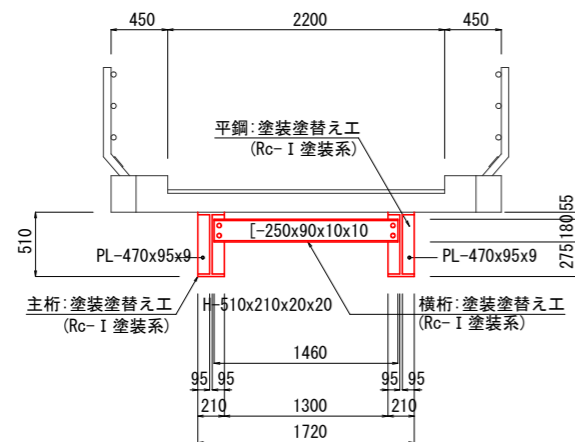
## 塗装仕様

(Rc-I 塗装系)

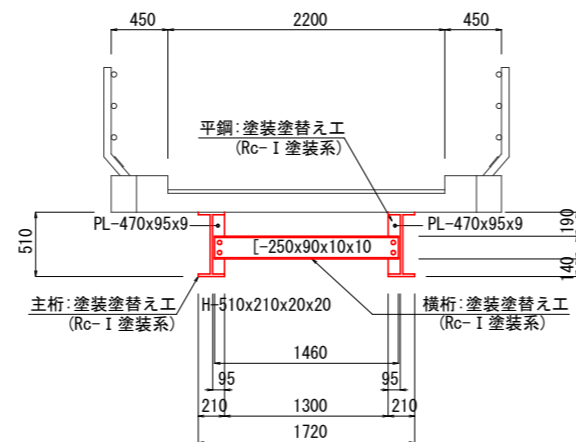


断面図 S=1:30

A-A断面図



B-B断面図



## 塗装仕様 (Rc-I 塗装系)

塗装工程	塗料名	使用量 (g/m <sup>2</sup> )	塗装間隔
素地調整	1種ケレン		4時間以内
防食下地	有機ジンクリッチペイント	600	1日~10日 ※2
下塗り	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗り	240	1日~10日
中塗り	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料中塗り	170	1日~10日
上塗り	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料上塗り	140	1日~10日

注) 1. 塗装作業は、「日本道路協会鋼道路橋防食便覧」に従って行うこと。  
 ※1: 原則はスプレー塗装とするが発注者と協議の上で、はけ・ローラーに変更もできる。  
 ※2: 現場の施工条件に応じて塗装間隔を別途取り決める場合もある。  
 ※3: プラスト処理による防せい度は ISO Sa2 1/2 とする。  
 2. 施工再度塗装面積の確認を行い、数量を最終決定すること。

材料表(各部材)

(1橋当り)

部材	延長 (mm)	周長 (mm)	基数(本数)	備考	
H形鋼	H-510x210x20x20	14400	1610	2	主桁
平鋼	PL-470x95x9	470	95	14	主桁
溝形鋼	[-250x90x10x10]	1460	640	5	横桁
平鋼	PL-420x250x40	40	1340	4	支承

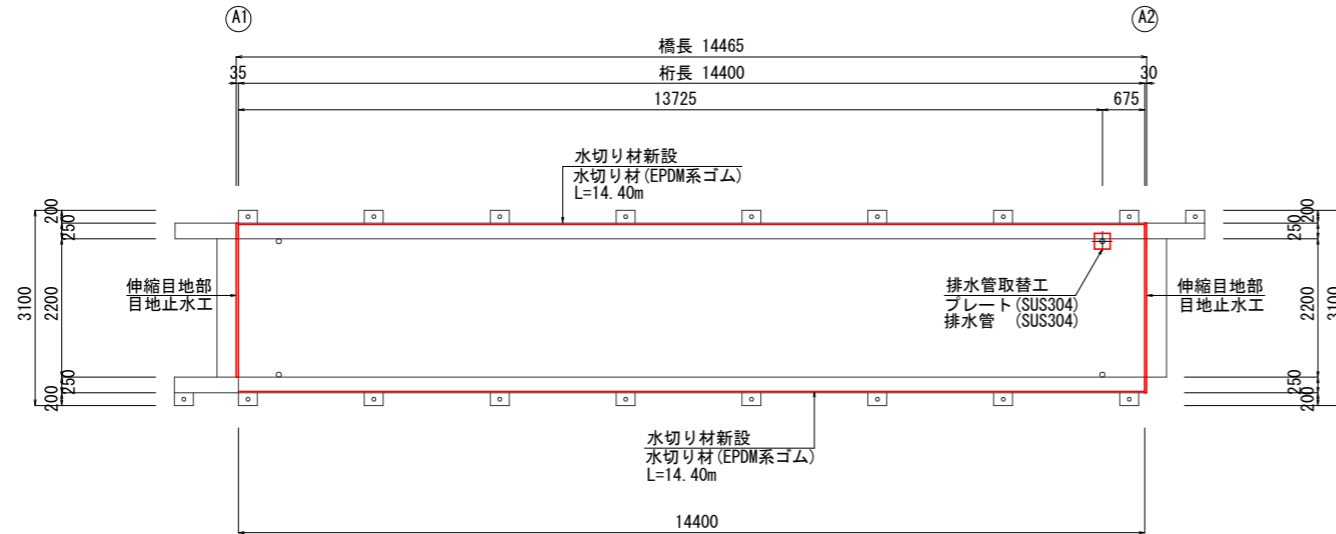
注記)

1. 着工前には必ず現況寸法実測を行い、図面・数量照合等の確認の後、施工を行う事。

工事名	沓掛新橋橋梁修繕工事		
図面名	塗装塗替え工詳細図		
作成年月日			
縮尺	図示	図面番号	4 / 6
会社名			
事業者名	亀山市 建設部 建設管理課		

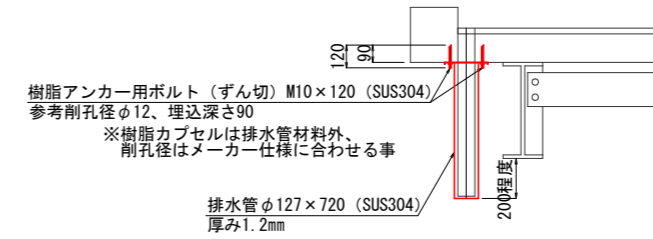
# 排水管取替工・伸縮装置設置工詳細図

平面図 S=1:60



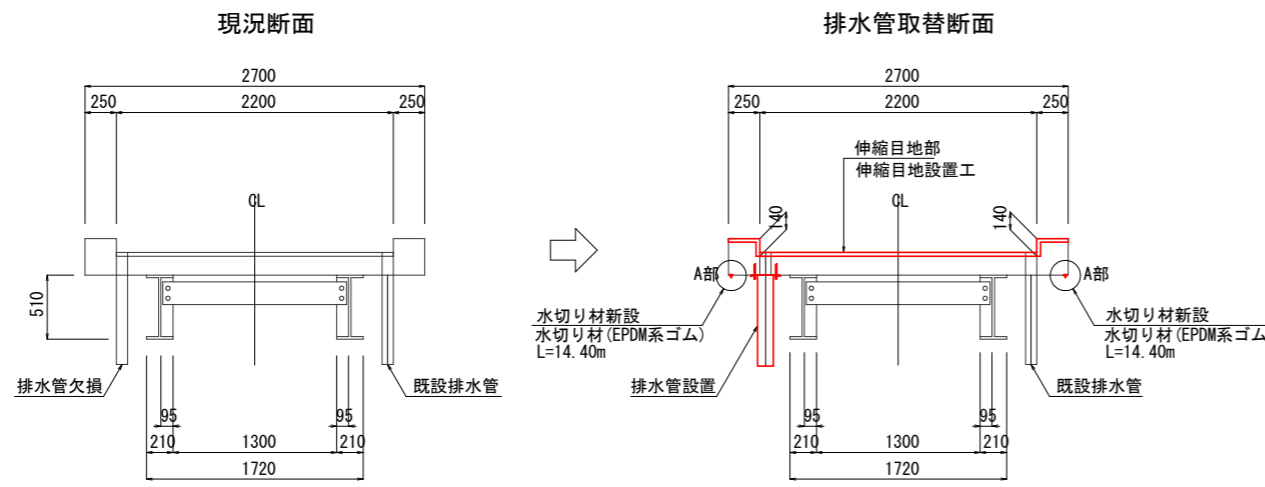
排水管設置工 S=1:20

排水管取付断面図

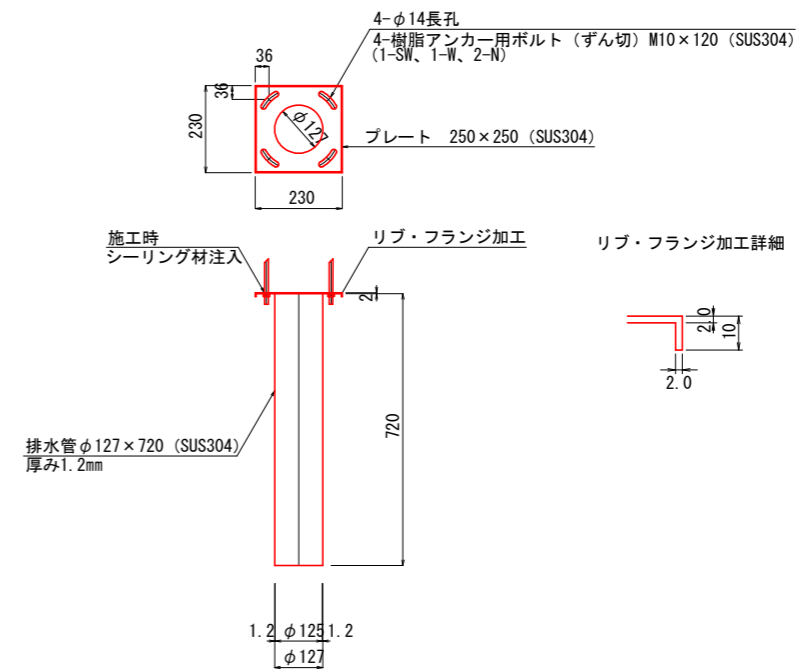


注) 施工前に張出床版の下面勾配を再度計測の上、角度加工を行うこと。

断面図 S=1:30



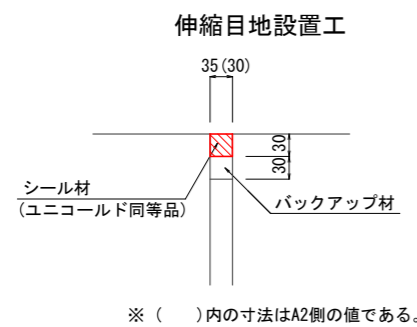
排水管詳細図 S=1:10



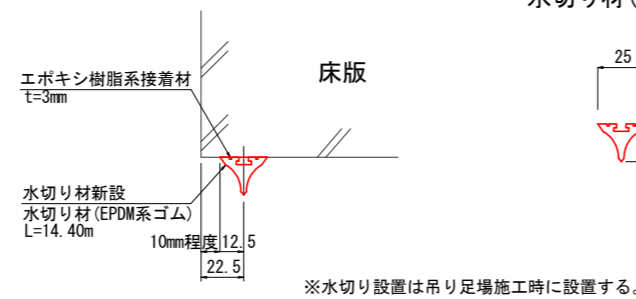
- 注) 1. 特記なき材質はすべてSUS304とする。
- 2. t=2.0未満のステンレス鋼材溶接部内外面に対し耐食性向上の措置を講じる。
- 3. 現地調査にて寸法確定後製作する。

＜ 材 料 表 ＞					
部品名称	材質	寸法	数量	重量	備考
プレート	SUS304	230x230	1	0.7	
排水管	SUS304	φ127x720	1	3.5	
樹脂アンカー用ボルト	SUS304	M10x120	4		1-SW, 1-W, 2-N
合計参考重量				4.2 kg	

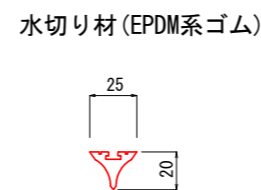
伸縮目地部詳細図 S=1:5



A部詳細図 S=1:2



水切り材詳細図 S=1:2



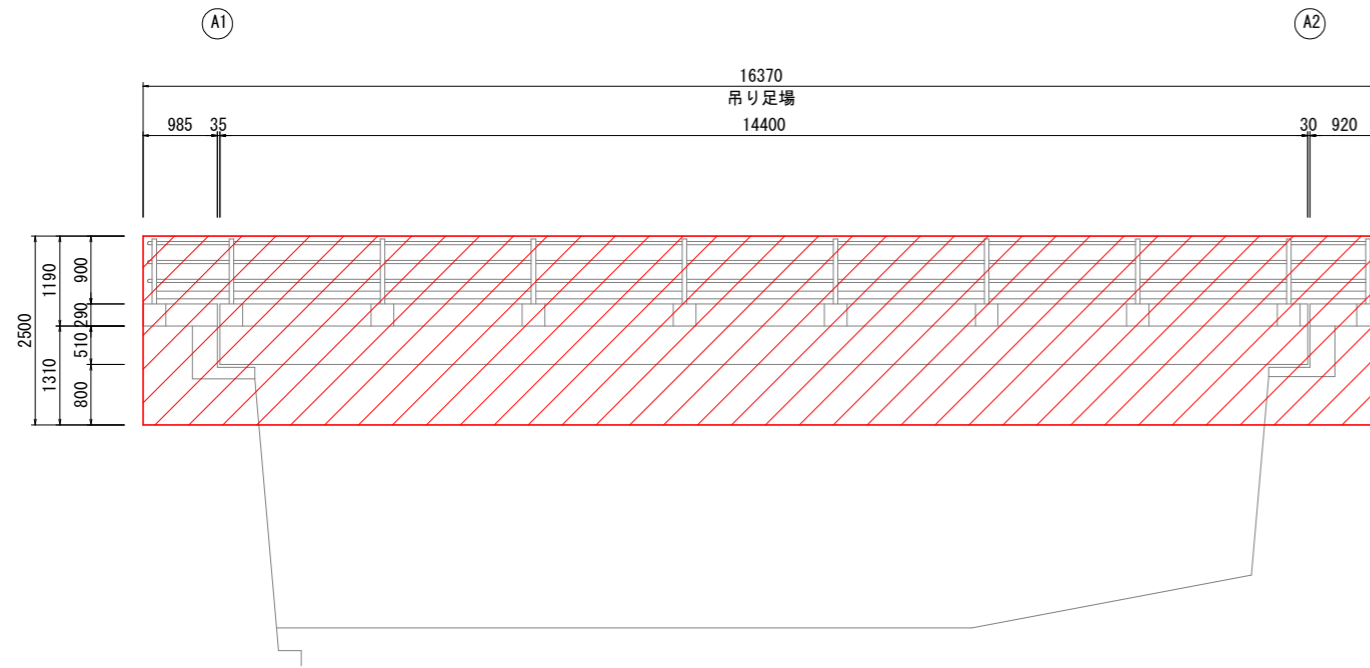
注記)

- 1. 着工前には必ず現況寸法実測を行い、図面・数量照合等の確認の後、施工を行う事。

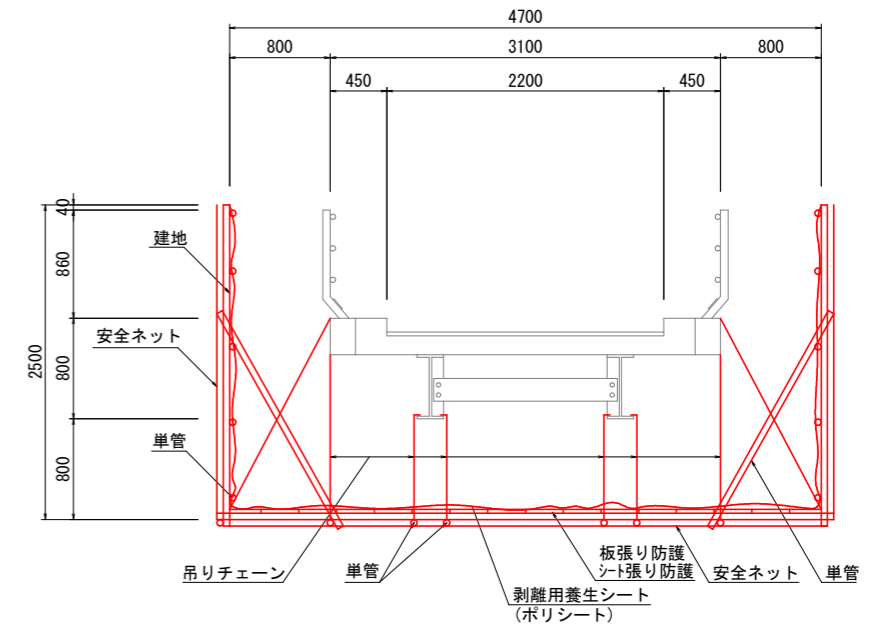
工事名	沓掛新橋橋梁修繕工事		
図面名	排水管取替工・伸縮装置設置工詳細図		
作成年月日			
縮尺	図示	図面番号	5 / 6
会社名			
事業者名	亀山市 建設部 建設管理課		

# 足場工図 (参考図)

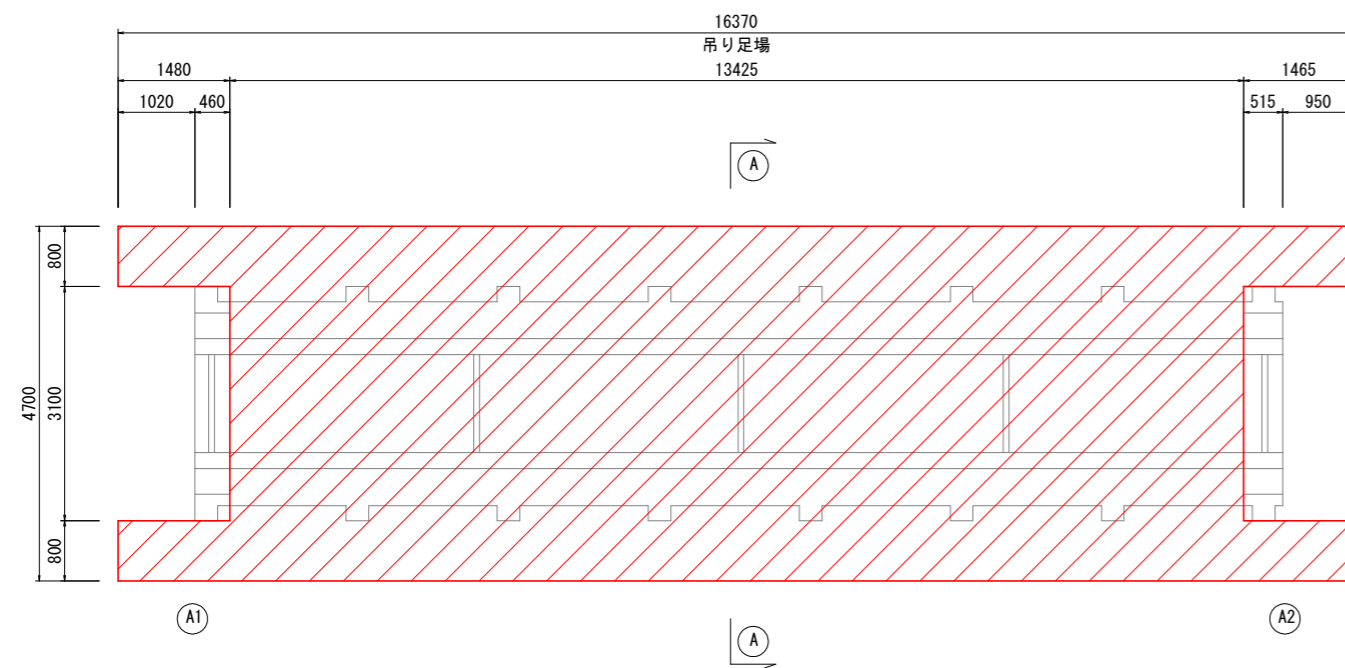
側面図 S=1:50



断面図 S=1:30



平面図 S=1:50



注記)

1. 着工前には必ず現況寸法実測を行い、図面・数量照合等の確認の後、施工を行う事。

工事名	沓掛新橋橋梁修繕工事
図面名	足場工図 (参考図)
作成年月日	
縮尺	図示 図面番号 6 / 6
会社名	
事業者名	亀山市 建設部 建設管理課